

第14回

Lesson 5

Love Letters (2)

講師：八木 孝之

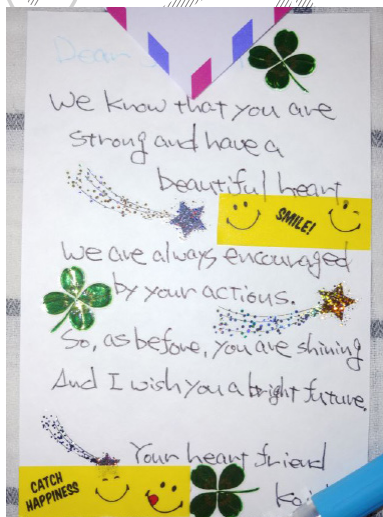
学習のポイント

到達目標 : 人や物について、英語で説明できる

今回の題材 : ハナ・ブランチャーさんが送る手書きの手紙

文法・表現 : 関係代名詞

Pre-listening



Guiding questions

1. ハナさんは、困難を経験している人たちに何をすることを決めましたか。
2. ハナさんがブログで申し出てから、次の1年間で何通の手紙を書きましたか。

Words and phrases

次の単語や表現を英語で表してみましょう。

～を元気づける ()	～することに決める ()	～を経験する ()
困難 ()	～を慰める ()	ブログ ()
～しようと申し出る ()	～を頼む ()	～より多い ()

Explanation

教科書本文の補足です。

名詞の後に説明がくるパターンを本文からいくつか見てみましょう。

■ 分詞 ~ ing

So I decided to write handwritten letters to **other people** experiencing difficulties in their lives like me.

experiencing は分詞で、experiencing 以下が other people を修飾しています。

意味は「自分のような、人生において困難を経験している **ほかの人々**」でした。

■ 不定詞 to 動詞の原形

Also, I thought that doing something good for others might be a good **chance** for me to change myself.

to change myself は不定詞で、chance を修飾しています。

意味は「自分自身を変える **機会**」でした。

■ 関係代名詞

On my blog, I offered to write a handwritten letter to **anyone** who requested one.

who が関係代名詞でその後に anyone の説明が続いています。

意味は「手書きの手紙を頼んだ **誰でも**」でした。

Today's focus 文法・表現

■ 関係代名詞 that

関係代名詞の that は、人と人以外を説明する語句を付け加えるときに使います。名詞の次に that がきたら、「説明が続く」かもと思ってください。大事なことは、英語では、名詞の「後」に説明する語句が続くということです。

例をいくつか見てみましょう。

【例1】

日本語：公園の中で走っていた**女の子と犬**

英語：a girl and a dog that were running in the park

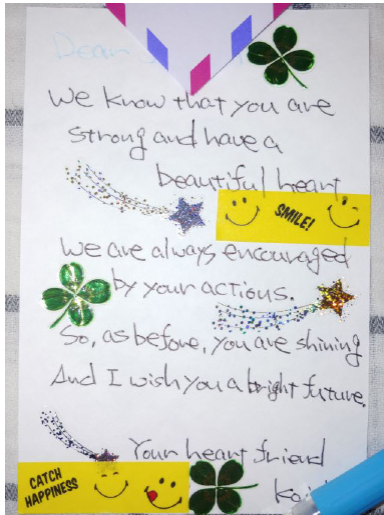
【例2】

日本語：先週の日曜日に会った**動物園の飼育係とパンダ**

英語：a zookeeper and a panda that I met last Sunday

英語では説明は「後付け」ということがポイントです。

Speak out



Hannah had a difficult life in New York. She wanted to cheer up. What did she decide to do? [Key words: decided to write, to other people]

How many letters did she write in a year? [Key words: more than]

While writing each letter, what did she notice? [Key words: sad feelings, disappearing]

Blank lined area for writing answers.